

令和4年度

千歳市水道事業経営計画進捗管理の報告について

千歳市水道局

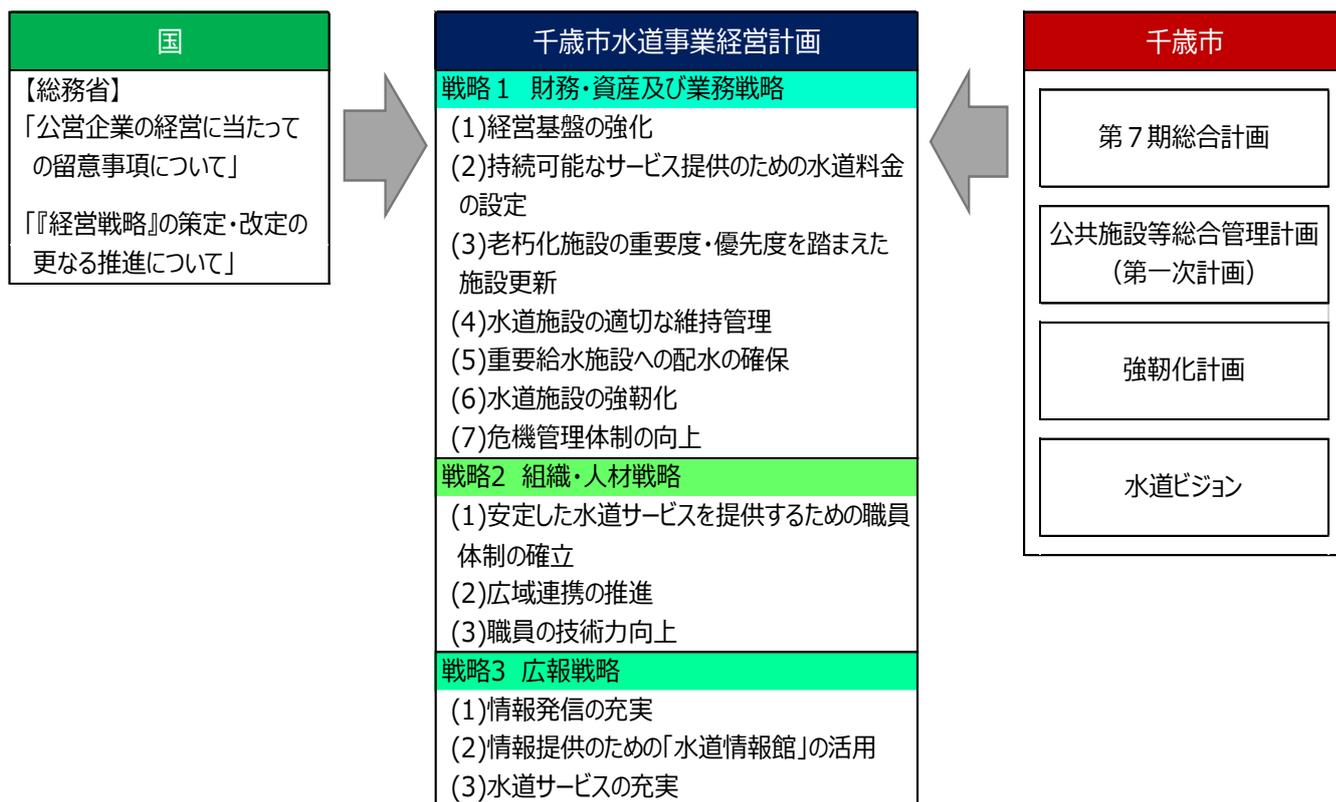
1.千歳市水道事業経営計画の進捗管理（モニタリング）について

千歳市水道事業経営計画は、千歳市のまちづくりの最上位計画である「第7期総合計画」のもと、令和4年3月に策定した令和4年度から令和13年度までの10年間の計画期間とする水道事業における中長期的な経営の基本計画です。

経営計画の策定後は、経営基盤を強化し、持続可能な事業運営を行うため、PDCAサイクルを活用し、毎年度の進捗管理（モニタリング）や5年を目途に見直し（ローリング）を行うことにより継続的な改善を図ることとしています。

令和4年度の決算について、経営計画に掲げた3つの戦略「財務・資産及び業務戦略」、「組織・人材戦略」及び「広報戦略」における各施策の取組状況や経営比較分析表を用いた経営指標における目標達成状況の把握や投資・財政計画（収支計画）との比較検証を行い、経営状況を評価・分析して、経営計画の進捗管理（モニタリング）を行いましたので報告します。

【千歳市水道事業経営計画と位置付け】



2. 3つの戦略の取組状況について

【戦略1】財務・資産及び業務戦略

財務・資産及び業務戦略に掲げた施策の取組状況については、水道局庁舎の空調設備の更新を行うことで、前年度より、約 14.9%の使用エネルギーの省力化を図ったほか、財務会計システムの更新、支笏湖及び空港等検針困難地区でのスマートメーターの導入及び水道施設台帳システム構築業務によるデジタル化を推進したことにより業務の効率化や省力化を行うなど、安定的な事業運営に努めました。

また、水道管の布設替えや蘭越浄水場などに設置している電気計装装置の更新を行ったほか、管路の適切な管理により、良質な水の安定供給に努めました。

さらに、重要給水施設である防災拠点、医療機関、指定避難所等への配水管を耐震化するとともに、重要給水タンク等の災害応急対策用品などを計画的に購入し、災害が生じた場合でも給水を継続するための事業を推進しました。

企業債についても、初めて民間の金融機関から借り入れを行い、支払利息の総額において、約 1,800 万円の削減に努めました。

しかし、比較分析表を用いた経営指標の目標達成状況は、有収水量の減少に加え、コロナ禍における物価高騰等の影響に伴い、費用が増加したことにより、料金回収率は低下しています。

それ以外の関連指標をはじめ、各事業の取組状況については、おおむね計画どおり実施することができました。

(1) 経営基盤の強化

関 連 指 標	指標名	単位	R2 実績値	R4 実績値①	R8までの目標達成率①/②*100	R8 目標値②	R13 目標値	達成 基準
	経常収支比率	%	109.1	103.1	94.2%	109.4	105.3	100% 以上
	流動比率	%	263.1	201.1	75.4%	266.7	353.9	200% 以上
	企業債残高対給水収益比率	%	402.4	377.3	111.4%	338.6	390.0	↘
	料金回収率	%	95.0	94.0	94.5%	99.5	95.1	↗
	給水原価	円	159.3	161.2	97.5%	165.4	173.1	経年比較や類似団体との比較による把握分析
	施設利用率	%	59.6	59.3	96.0%	61.8	60.8	↗
	有収率	%	96.5	96.6	100.0%	96.6	96.6	↗

◆達成基準は、数値を上げていくことが目標の場合は「↑」、数値を下げていくことが目標の場合は「↓」を掲載しています。
(以下、同じ。)

(2) 持続可能なサービス提供のための水道料金の設定

水道料金の改定については、令和6年4月に9%の引上げを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大や物価高騰などによる市民や事業者の負担が続いていたことや、水道事業会計における令和3年度の決算状況などを踏まえ、水道料金の引上げを取り止めました。

また、今後の水道料金の改定方針として、5年ごとの各料金算定期間において、10年間の財政収支見通しを策定した上で、料金水準の検証と料金改定の検討を行うこととしました。

今回は、令和8年度に財政収支見通しを作成し、令和9年度に第2期料金算定期間（令和11年度から令和15年度まで）の料金算定を行い、水道事業会計の経営状況や社会情勢などを踏まえて、料金改定について検討を行います。



※第3期以降も5年ごとに【財政収支見通し・料金算定・改定検討】を繰り返します。

(3) 老朽化施設の重要度・優先度を踏まえた施設更新

(単位：千円)

事業名	経営計画期間における総事業費		R4 実績値	主な取組内容
		うち R4 計画値		
水道施設更新事業	4,055,833	307,785	264,759	・機械設備更新、電気計装設備更新等 ・管路の更新

(4) 水道施設の適切な維持管理

(単位：千円)

業務名	経営計画期間における費用		R4 実績値	主な取組内容
		うち R4 計画値		
水道施設維持管理業務	2,417,880	237,872	223,332	・水道施設に係る運転管理 ・水道管に係る維持管理

(5) 重要給水施設への配水の確保

(単位：千円)

事業名	経営計画期間における総事業費		R4 実績値	主な取組内容
		うち R4 計画値		
重要給水施設配水管整備事業	3,272,407	398,709	416,009	・重要給水施設配水管整備

(6) 水道施設の強靱化

(単位：千円)

事業名	経営計画期間における総事業費		R4 実績値	主な取組内容
		うち R4 計画値		
蘭越浄水場浸水対策事業	106,440	11,440	10,560	・蘭越浄水場浸水対策基本計画策定委託
千歳川原水バイパス管整備事業	208,084	0	0	-

(7) 危機管理体制の向上

関連指標	指標名	単位	R2 実績値	R4 実績値①	R8 までの目標達成率①/②*100	R8 目標値②	R13 目標値	達成基準
		災害対策訓練実施回数	回	4	4	100.0%	4	5

【戦略2】組織・人材戦略

組織・人材戦略に掲げた施策の取組状況については、令和4年3月に退職を迎えた技術職員を再任用職員として採用することで、これまで培ってきた技術やノウハウの継承を図るとともに、業務の効率性や技術力における低下の抑制に努めました。

また、新規採用職員には、他の自治体において水道事業に関わった職員がいたことで、技術やノウハウを本市で発揮し、即戦力で活躍しています。

さらに、水道局では、「近年の異常気象のメカニズムと予測」をテーマに、全職員を対象とした職場研修会を実施し、知識の向上と共有を図りました。

(1) 安定した水道サービスを提供するための職員体制の確立

(単位：人)

区 分	H11	H15	H20	H25	H30	R1	R2	R3	R4
事務職員	18	12	12	6	8	8	7	6	8
技術職員	25	21	17	17	14	16	16	15	14 (1)
合 計	43	33	29	23	22	24	23	21	22 (1)

※ () は再任用職員の外数

(各年度末現在)

(2) 広域連携の推進

経営基盤の強化や事務の効率化、技術水準を確保するため、国は各都道府県に対し、令和4年度末までに「広域化・共同化」の策定を要請していたことから、北海道は広域連携の推進方針や当面の具体的取り組みの内容等を定めた「北海道水道広域化推進プラン」を策定しました。

本市の水道事業においても、「北海道水道広域化推進プラン」におけるソフト事業・ハード事業の連携に向けた地区別検討会議等に参加し、意見交換を行いました。

また、恵庭市との意見交換会や技術講習会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、書面開催となったものの、日頃より情報交換を行うなど、連携の推進を図っています。

(3) 職員の技術力向上

(単位：千円)

業務名	経営計画期間における費用		R4 実績値	主な取組内容
		うち R4 計画値		
水道事業を支える人材育成 業務	13,590	1,359	659	・研修会等に係る参加費及び旅費

【戦略3】 広報戦略

広報戦略に掲げた施策の取組状況については、市民17名の参加による水道・下水道施設見学バスツアーを初めて開催しました。

また、水道週間に併せて配水量予想クイズを実施したほか、PR動画「蛇口をひねれば、名水百選」を作成・配信するなど、市民に対する水道事業における理解の推進を図りました。

さらに、水道に係る凍結情報や料金改定の見直しなどのほか、事業に関するお知らせは、ホームページに加え、「広報ちとせ」や公式 SNS を活用し、積極的な情報提供に努めました。

(1) 情報発信の充実

	指標名	単位	R2 実績値	R4 実績値①	R8までの目標達成率①/②*100	R8 目標値②	R13 目標値	達成 基準
関連 指標	広報紙による情報の提供回数	回	2.2	5	156.3%	3.2	4.0	↗
	インターネットによる情報の提供回数	回	30	55	177.4%	31	39	↗
	蘭越浄水場見学者数	人	0	298	60.8%	490	660	↗

(2) 情報提供のための「水道情報館」の活用

蘭越浄水場管理棟の1階にある水道情報館は4月23日から11月15日まで開館し、蘭越浄水場の仕組みなどについて情報提供を行ったほか、職員作成のPR動画を放映するとともに、水道に関するチラシの設置や水道週間のポスターの掲示、配水量予想クイズの応募箱を設置し、市民の理解と関心を図りました。

(3) 水道サービスの充実

インターネットによる給水の申込みや、水道局内の料金センター窓口のほか金融機関、コンビニエンスストア及び各支所における料金等の収納に加え、クレジットカードやスマートフォンアプリを利用した電子決済など、利用者サービスを継続して行いました。

3. 投資・財政計画

(1) 収益的収支

(単位：千円)

区 分	年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			主な増減理由	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
		決算	決算	決算	計画①	決算②	増減②-①		計画								
収 益 的 収 支	収益的収入 (A)	2,274,836	2,233,642	2,158,824	2,175,063	2,118,726	-56,337		2,158,255	2,291,940	2,277,922	2,276,986	2,276,056	2,253,073	2,271,507	2,261,486	2,249,833
	1. 営業収益 (B)	1,949,786	1,912,864	1,945,829	1,956,915	1,913,107	-43,808		1,948,457	2,082,783	2,074,668	2,080,861	2,079,693	2,061,014	2,074,328	2,067,705	2,062,479
	(1) 給水収益	1,773,349	1,766,332	1,760,544	1,790,381	1,764,169	-26,212		1,773,147	1,921,136	1,916,292	1,911,195	1,910,510	1,899,814	1,893,717	1,888,095	1,887,935
	(2) その他	176,437	146,532	185,285	166,534	148,938	-17,596		175,310	161,647	158,376	169,666	169,183	161,200	180,611	179,610	174,544
	他会計負担金	30,698	8,731	40,038	11,152	11,034	-118		19,454	9,980	9,980	17,297	21,667	9,980	22,847	22,963	22,287
	その他営業収益	145,739	137,801	145,247	155,382	137,904	-17,478	下水道負担金の減、工事検査手数料の減	155,856	151,667	148,396	152,369	147,516	151,220	157,764	156,647	152,257
	2. 営業外収益	325,050	320,778	212,995	218,148	205,619	-12,529		209,798	209,157	203,254	196,125	192,363	192,059	197,179	193,781	187,354
	(1) 他会計補助金	114,754	116,550	20,207	20,776	15,714	-5,062		22,168	23,081	23,367	21,255	21,415	23,542	28,948	25,137	23,478
	(2) 長期前受金戻入	190,231	187,457	180,324	182,648	179,933	-2,715		172,448	170,894	164,705	159,688	155,766	153,335	153,049	153,462	148,694
	(3) その他	20,065	16,771	12,464	14,724	9,972	-4,752		15,182	15,182	15,182	15,182	15,182	15,182	15,182	15,182	15,182
	受取利息	69	265	505	10	524	514		200	200	200	200	200	200	200	200	200
	その他営業収益	19,996	16,506	11,959	14,714	9,448	-5,266		14,982	14,982	14,982	14,982	14,982	14,982	14,982	14,982	14,982
	収益的支出 (C)	2,081,339	2,047,274	2,082,400	2,153,102	2,055,976	-97,126		2,114,072	2,064,617	2,106,523	2,080,129	2,082,813	2,086,752	2,120,871	2,123,944	2,134,774
	1. 営業費用	1,936,776	1,911,435	1,965,357	2,037,621	1,953,808	-83,813		2,014,015	1,969,802	2,017,798	1,997,071	2,004,089	2,009,892	2,045,442	2,049,608	2,060,332
	(1) 職員給与費	146,116	124,144	160,363	133,512	127,469	-6,043		141,623	130,122	129,072	132,201	141,273	132,128	147,746	151,177	144,235
	基本給	57,027	58,256	58,164	63,757	59,482	-4,275		55,576	55,569	56,372	57,190	57,180	57,100	57,767	57,254	56,502
	退職給付費	30,392	11,862	48,999	7,585	13,365	5,780		29,024	17,553	15,137	22,978	26,835	17,553	31,921	35,949	32,015
	その他	58,697	54,026	53,200	62,170	54,622	-7,548		57,023	57,000	57,563	58,033	57,268	57,475	58,058	57,974	55,718
	(2) 経費	1,113,087	1,087,436	1,110,266	1,212,417	1,151,860	-60,557		1,221,706	1,184,303	1,229,085	1,204,518	1,206,630	1,219,424	1,226,811	1,213,552	1,207,355
	動力費	50,574	46,718	49,648	56,048	63,828	7,780		53,718	53,395	53,227	53,054	52,989	52,664	52,454	52,260	52,215
修繕費	182,776	149,128	161,040	206,192	174,222	-31,970	水道メーターの検定期満期取替の減	248,721	191,513	192,350	198,920	214,347	223,983	211,159	205,555	197,546	
材料費	3,164	3,034	3,119	2,358	1,498	-860		3,764	3,496	4,197	6,536	3,680	2,924	3,433	3,675	5,623	
受水費	596,720	595,090	595,089	595,091	595,087	-4		596,722	616,988	616,988	616,988	618,679	616,988	627,181	627,181	628,900	
その他	279,853	293,466	301,370	352,728	317,225	-35,503	給水管引込工事費用負担金の減	318,781	318,911	362,323	329,020	316,935	322,865	332,584	324,881	323,071	
(3) 減価償却費	677,573	699,855	694,728	691,692	674,479	-17,213	除却資産の減	650,686	655,377	659,641	654,352	656,186	658,340	670,885	684,879	708,742	
2. 営業外費用	144,563	135,839	117,043	115,481	102,168	-13,313		100,057	94,815	88,725	83,058	78,724	76,860	75,429	74,336	74,442	
(1) 支払利息	126,755	116,189	106,477	98,236	96,203	-2,033		87,979	82,648	76,463	70,882	66,580	64,694	63,246	62,149	62,270	
(2) その他	17,808	19,650	10,566	17,245	5,965	-11,280	下水道工事等に伴う水道施設移設修繕費の減	12,078	12,167	12,262	12,176	12,144	12,166	12,183	12,187	12,172	
経常損益 (A) - (C) (D)	193,497	186,368	76,424	21,961	62,750	40,789		44,183	227,333	171,399	196,857	189,243	166,321	150,636	137,542	115,059	
特別利益 (E)	1	2	0	19	40	21		10	10	10	10	10	10	10	10	10	
特別損失 (F)	835	137	534	1,010	530	-480		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
特別損益 (E) - (F) (G)	-834	-135	-534	-991	-490	501		-990	-990	-990	-990	-990	-990	-990	-990	-990	
当年度純利益 (又は純損失) (D) + (G)	192,663	186,233	75,890	20,970	62,260	41,290		43,193	226,343	170,409	195,867	188,253	165,331	149,646	136,552	114,069	
流動資産 (I)	1,765,767	1,851,010	1,796,076	1,933,006	1,599,327	-333,679		1,760,777	1,588,338	1,595,348	1,645,185	1,638,864	1,811,362	1,979,375	1,919,582	1,963,766	
うち未収金	298,582	289,981	372,552	173,077	319,095	146,018		171,352	170,381	169,936	169,468	169,405	168,423	167,863	167,347	167,333	
流動負債 (J)	747,962	703,521	741,933	719,363	795,466	76,103		674,503	670,766	644,514	609,545	577,424	575,299	550,356	550,368	549,324	
うち建設改良費分	480,491	496,661	505,129	501,618	515,166	13,548		457,722	454,023	427,735	392,729	360,591	358,453	333,470	333,493	332,523	
うち未払金	133,864	146,414	183,972	175,681	222,872	47,191		175,681	175,681	175,681	175,681	175,681	175,681	175,681	175,681	175,681	
繰越利益剰余金又は 累積欠損金 (H)	計画値	0	0	0	0	22,645	22,645	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	実績値反映	22,460	22,495	22,585	0	22,645	22,645	22,738	22,781	22,790	22,858	22,910	22,941	22,987	23,038	23,107	

(2) 資本的収支

(単位：千円)

区 分	年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			主な増減理由	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
		決算	決算	決算	計画①	決算②	増減②-①		計画								
資 本 的 収 支	資本的収入 (A)	412,787	526,534	359,253	438,118	426,720	-11,398		611,683	423,040	537,667	485,092	478,967	577,185	565,510	694,329	802,407
	1. 企業債	395,900	495,300	260,700	297,400	289,200	-8,200	事業費確定に伴う減	522,800	318,000	442,000	392,800	389,100	486,500	471,700	603,200	720,600
	うち資本費平準化債	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2. 工事負担金	13,027	13,850	13,665	16,495	15,950	-545		14,764	14,764	14,764	14,764	14,764	14,764	14,764	14,764	14,764
	3. 他会計出資金	3,860	4,969	5,061	5,443	5,443	0		5,520	6,123	6,224	8,029	8,132	8,443	11,032	11,205	11,748
	4. 施設補償金	0	12,415	4,385	15,080	13,270	-1,810		4,110	6,165	4,110	4,110	4,110	4,110	4,110	4,110	4,205
	5. 国（都道府県）補助金	0	0	75,442	103,690	102,857	-833		64,489	77,988	70,569	65,389	62,861	63,368	63,904	61,050	51,090
	6. その他	0	0	0	10		-10		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A) のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	純計 (A) - (B) (C)	412,787	526,534	359,253	438,118	426,720	-11,398		611,683	423,040	537,667	485,092	478,967	577,185	565,510	694,329	802,407
	資本的支出 (D)	942,918	1,116,246	1,055,317	1,328,187	1,277,719	-50,468		1,300,165	1,340,253	1,205,020	1,110,880	1,165,436	1,073,464	1,070,409	1,428,643	1,443,932
	1. 建設改良費	474,394	620,151	543,132	747,080	740,222	-6,858		781,449	865,480	733,862	666,094	755,609	695,822	687,267	1,078,122	1,093,341
	うち職員給与費	56,908	58,095	58,117	63,695	57,074	-6,621		67,106	67,860	68,630	69,411	70,208	71,021	71,846	72,689	73,548
	2. 企業債償還金	442,616	480,490	496,661	505,130	505,129	-1		501,618	457,722	454,023	427,735	392,729	360,591	358,453	333,470	333,493
	3. 資産購入費	25,908	15,605	15,524	75,977	32,368	-43,609	水道施設台帳システム購入に係る予算科目の変更	17,098	17,051	17,135	17,051	17,098	17,051	24,689	17,051	17,098
	4. その他	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D) - (C) (E)	530,131	589,712	696,064	890,069	850,999	-39,070		688,482	917,213	667,353	625,788	686,469	496,279	504,899	734,314	641,525
補填財源 (F)	530,131	589,712	696,064	890,069	850,999	-39,070		688,482	917,213	667,353	625,788	686,469	496,279	504,899	734,314	641,525	
1. 損益勘定留保資金	493,106	541,692	651,072	649,286	612,873	-36,413		595,382	861,313	594,253	374,488	491,069	277,479	286,699	549,014	466,925	
2. 利益剰余金処分額	0	0	9,700	186,200	186,200	0		61,100	20,900	43,100	226,300	170,400	195,800	188,200	165,300	149,600	
3. その他	37,025	48,020	35,292	54,583	51,926	-2,657		32,000	35,000	30,000	25,000	25,000	23,000	30,000	20,000	25,000	
補填財源不足額 (E) - (F)	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計借入金残高 (G)	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
企業債残高 (H)	7,092,416	7,107,226	6,871,265	6,635,535	6,655,336	19,801		6,684,717	6,544,995	6,532,972	6,498,037	6,494,408	6,620,317	6,733,564	7,003,294	7,390,401	
内部留保資金	計画値	993,518	1,145,113	1,075,655	742,204	834,264	92,060		607,153	435,766	463,758	553,502	580,705	777,762	970,345	923,999	981,591
	実績値反映	993,518	1,145,113	1,075,655	742,204	834,264	92,060		699,213	527,826	555,818	645,562	672,765	869,822	1,062,405	1,016,059	1,073,651

【他会計負担金】

(単位：千円)

区 分	年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			主な増減理由	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
		決算	決算	決算	計画①	決算②	増減②-①		計画								
収益的収支		145,452	125,236	60,245	31,928	26,748	-5,180		41,662	33,061	33,347	38,552	43,082	33,522	51,795	48,100	45,765
	うち基準内繰入金	9,167	8,731	9,170	11,152	11,034	-118		9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	10,156
	うち基準外繰入金	136,285	116,505	51,075	20,776	15,714	-5,062	簡易水道に係る維持管理費の減	31,642	23,081	23,367	28,572	33,102	23,542	41,815	38,120	35,609
資本的収支		3,860	4,969	5,061	5,443	5,443	0		5,520	6,123	6,224	8,029	8,132	8,443	11,032	11,205	11,748
	うち基準内繰入金	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	うち基準外繰入金	3,860	4,969	5,061	5,443	5,443	0		5,520	6,123	6,224	8,029	8,132	8,443	11,032	11,205	11,748
合 計		149,312	130,205	65,306	37,371	32,191	-5,180		47,142	39,184	39,571	46,581	51,214	41,965	62,827	59,305	57,513
うち基準内繰入金		9,167	8,731	9,170	11,152	11,034	-118		9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	10,156
うち基準外繰入金		140,145	121,474	56,136	26,219	21,157	-5,062		37,162	29,204	29,591	36,601	41,234	31,985	52,847	49,325	47,357

4.総括

令和4年度の各施策における取組状況は、おおむね計画どおり実施することができました。

また、投資・財政計画についても、新型コロナウイルス感染症の影響により水道料金収入が減少し、ウクライナ情勢や円安など世界情勢の影響を受け、動力費が増加したものの、委託料や修繕費などが減少したことにより、純利益が本計画を上回る結果となりました。

しかし、脱コロナ禍により行動制限がなくなり、水道料金収入も回復傾向にある中、原油価格や電気料金を含む物価高騰は続いていることに加え、修繕費や建設改良費の増加により、今後の経営に大きな影響を与えることが懸念されることから、水道供給の安定的な継続や持続可能な運営を行うため、本計画に基づき、より一層の経営基盤の強化を図ります。

